

M9は国内最大級

町は壊滅的な被害に

平成23年3月11日、岸に大津波警報などが発せられた。午後2時46分、三陸沖を震源とするM(マグニチュード)8.8(13日M9に変更。気象庁)、防炎広報無線、町公用車震度7(本町M5.7、で全町民に対し、一刻も震度6弱)の地震が発生しました。直後に太平洋を中心とする国内の沿岸

地震発生から数十分後、本町には、十数メートルの津波が襲来、町内は、またたく間に壊滅的な被害を被りました。深夜すぎまで何度も押し寄せた津波、いつもと同じような静けさを取り戻したの、12日の早朝、日の出を迎えたころです。

翌12日、陽がのぼるに到達し、押しつぶされたつれ私たちの眼下には、家屋が無残な姿に。町がれきと化した町が姿を現しました。昨日の大津波の甚大で深刻な被害の大きさを思い知らされました。

被災後の町は、石巻への交通の要となる国道398号線ががれきの山なも同様に道路の陥没や浜どで寸断されたほか、驚かされるなど壊滅的な状態

となりました。さらに、町内の最奥部にある清水地区にも予想以上の高さの津波が襲来。「まさか、ここまで到達するとは」との声が漏れるほど。今まで感じたことのない国内最大級の大地震は、私たちの予想をはるかに超えた大津波をもたらした。その後、強烈な引き波をともない、何度も何度も繰り返し押し寄せ、大勢の方々が犠牲になったほか、今なお、行方不明者の数が増え続けています。

平成23年3月11日(金)午後2時46分発生

東日本大震災特集



三ツツシ、ギシギシと不気味な音をたて、またたく間に建物などを押し流しながら奥へ奥へと押し寄せる大津波。その威力にたすすべくなく。(JR女川駅前)

津波が港内の防波堤を越えて

被災当日の3月11日、なほと続きました。直後午後2時46分は、役場内に町議会は閉じられ、町では、三月定例議会の真最中。最終日のまさに議事会も終わりに近づいたときでした。今まで感じたこともないような大きな地震とともに、縦ゆれ横ゆれの猛烈な地震が数分間、とても長く、だれもが恐怖感をいだくような「津波が、港内の防波堤を越えて」の声。

津波は、あつという間にその高さを増し、海岸付近に押し寄せたあと、JR女川駅前付近に駐車していた車や家屋などを、いとも簡単にのみ込んでいきました。

活気と笑顔があふれる 町を皆で再生しよう

被災翌日は、道路もほとんどの通信手段も絶たれ、詳細な現状把握ができませんでした。町対策本部では、可能なかぎりの情報収集と、近くの総合体育館や第一中学校に避難している被災者の確認作業や、県などに対して支援物資の提供依頼、今後の対策会議などを行

翌13日には、陸上自衛隊44普通連隊70名、和歌山消防隊100名が来町。直ちに人命救助や行方不明者の捜索などに大きな力を発揮していただいたほか、現在もそぞくと捜索や復旧への支援を行う各地の陸上自衛隊や関係機関、ボランティアなど

町の復興には、これからの長い時間がかかります。ふたたび、活気と笑顔があふれる港まちおながわを造るため、今こそ町民が一丸となってがんばりましょう。

まげねど、おながわ!

女川町民のみなさんへのメッセージ

今こそ、こころ一つに

女川町長 安住 宣孝



各避難所を巡回しながら「少し長期間になるかもしれませんが。健康維持には特に配慮を」と気遣う安住町長(塚浜、女川原子力発電所避難所)

3月11日、太平洋沿岸が、軒並み5メートル以上の津波、中でも女川漁港が国内最大級、最大14.8メートルの大津波に見舞われました。家屋、商店、工場をはじめ、公共施設の70パーセント、また29日現在、遺体安置数296体、行方不明625名を数えています。さらに、行政で確認できた生存確認数は8,023人となっています。

このたびの被害状況は地震の大きさもさることながら、すべてが一瞬に洗われるという悲惨なものでした。被害を受けた方々、家族を失われた方々の心の中いかにばかりかとお察し申し上げます。心からの御見舞いと

お悔み、そして不明者に一つの望みを託し、生還の知らせを祈っています。なぜその時とありますが、死亡あるいは不明の皆さんを責められません。中には住民に避難を呼びかけながら自ら命を絶つた人も多く、たどたどしい中にも、真にぞんきに堪えませんでした。避難生活を余儀なくされている方、当初の5、500人から現在2、500人ぐらになつておりますが、全国からの心あたたまる救援物資、自衛隊、消防局、警察の捜索、ガレキの撤去を始めとする活動支援には頭が下がります。もちろん、災対拠点となった、学校施設関係者、地元消防、工事関係者、水産会社等の

ランテア活動は、避難住民に励ましと勇気を与えてきています。直近の対応として仮設住宅の建設、行政機能の復活のため仮庁舎の建設も急がれます。いまだ、かつて経験したことのない苦境にあり、ゼロからの出発となります。

「まげねど石巻、女川」をスローガンに町民心一つにして頑張り続けたいと思います。避難生活で大変つらい思いを強いていますが、すこし長期間になることを覚悟して頂かなければなりません。健康維持には、特に配慮いただきたいと思っております。

女川町再生のため、新ためて誓いをし、皆で頑張りましょう。

東日本大震災、そのとき

未曾有の大震災の被災状況を写真で追いました



港内の防波堤を越えた津波は、またたく間に水かさを増し、旧消防庁舎の望楼までものみ込もうと（女川二区）

（写真▶）津波は、次々に家屋をなぎ倒し、がれきの波とともに奥へ奥へと押し寄せました

（写真▼）まるで、町の中に海ができたような光景。写真左側の建物は、生涯教育センターの屋根部分。4階建ての建物が海水に浸かった状態に



津波の直撃を受けたマリンパルは、2つの施設をつなぐブリッジも、近くの信号も、電信柱も町中のすべてがなぎ倒されました



このあと津波は、どんどん水かさを増して、海拔16メートルの地盤に建てられた町立病院の2階までにせまる勢いでした（正面は、町立病院）

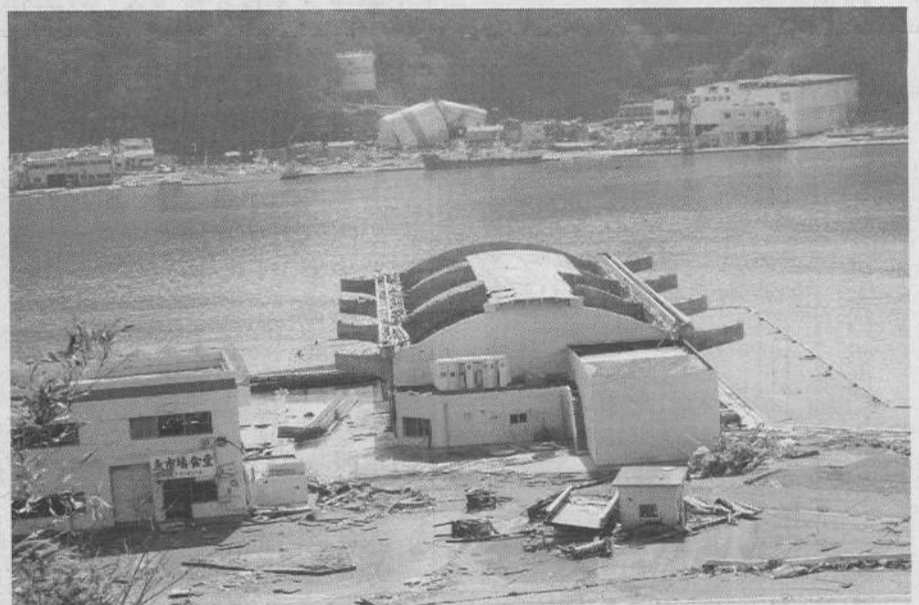


まさか、ここまで来るとは…。大津波の脅威は、清水にまで達して地区の家屋は根こそぎ波にのまれていきます。写真中央付近には、無惨に横転した漁船の姿が…(清水地区)

避難者数集計表

3 / 29 現在

避難場所	避難所収容人数	備考
① ホテル華夕美 (大沢)	36	
② 第一小学校 (浦宿浜門前)	39	
③ 電力浦宿寮 (浦宿浜)	25	
④ 照源寺 (浦宿浜門前)	14	
⑤ 電力堀切寮 (鷺神浜字堀切)	15	
⑥ 旭が丘集会所 (旭が丘二丁目)	0	
⑦ 女川高校 (浦宿浜十二神)	64	
⑧ 第一保育所 (鷺神浜字荒立)	169	
⑨ 勤労青少年C (鷺神浜字荒立)	137	
⑩ さくら集会所 (鷺神浜字荒立)	19	
⑪ 町立病院 (鷺神浜字堀切山)	250	
⑫ 総合体育館 (女川浜字大原)	789	
⑬ 第二小学校 (女川浜字大原)	100	
⑭ 第一中学校 (女川浜字大原)	11	
⑮ 海泉閣 (高白浜)	200	
⑯ ｽｰﾗｲﾌﾞ野々浜 (野々浜)	50	
⑰ 原子力発電所 (塚浜)	222	
⑱ 第三小学校 (尾浦)	100	
⑲ 保福寺 (尾浦)	150	
⑳ 御前浜	80	
㉑ 指ヶ浜	60	
	2,530	



魚市場の東卸売場の屋根も津波の勢いではぎ取られ、向こう岸の油の備蓄タンク2基も破壊されています(宮ヶ崎地内)

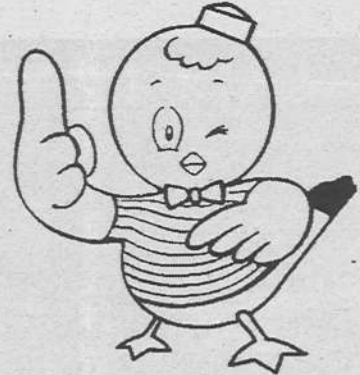
女川町被災状況 (29日午前11時現在)

区分	人数
避難所収容数	2,530人
行方不明届	837人
うち身元判明者	212人
遺体安置数	296体

※本町の遺体安置場所は、総合運動場多目的運動場大倉庫となっています。

今こそ、こころ一つに

タ・ウ・ン・情・報



シーパルちゃん

東日本大震災に関するお知らせ

平成23年3月29日現在の情報です。女川町災害対策本部は、女川第二小学校2階です

申請・手続き	住民票の発行	抄本(1人のもの)を発行しています。本人及び同居の家族のみ申請できます。	受付日時：月曜日～金曜日 午前10時～午後3時 場所：女川第二小学校 2階 発行手数料：無料
	本人証明書の発行	預金通帳と免許証などが無い方に本人証明書を発行しています。本人以外は申請できません。	
	普通自動車の廃車手続き(個人所有のみ)	震災で車両の所在が不明の方、実印、印鑑証明等が流出された方は、次のものが用意していただければ、手続きができます。くわしくは下記へ問合せしてください。 必要書類：本人証明書の写し、印鑑(認印可) ※代理人申請の場合は委任状等が必要になります。 問合先：東北運輸局宮城運輸支局 仙台市宮城野区扇町3-3-15 電話050-5540-2011	
	軽自動車の廃車手続き(個人所有のみ)	震災で車両の所在が不明の方、実印、印鑑証明等が流出された方は、指定用紙に住所、氏名を記入し、次のものを用意していただければ、手続きができます。くわしくは下記へ問合せしてください。 必要書類：車両ナンバー、印鑑(認印可) ※代理人申請の場合は委任状等が必要になります。 問合先：軽自動車検査協会宮城主管事務所 仙台市宮城野区苦竹4-2-20 電話022-284-1368	
確認	仮設住宅の申し込み	女川第一小学校の校庭に57戸を建設します。申し込み方法等については、後日お知らせします。その他にも町有地に建設を計画しています。	
	避難者名簿の確認	時間：午前9時～午後7時 場所：女川第二小学校 2階	
学校・保育所	おとしもの	金庫(大・中・小型、手提げ)、通帳、各種証書、実印、位牌を町で一時的に保管しています。おとしものが所有者の物と確認できた場合は、その場で引き渡しいたします。しかし、金庫は鍵があった場合のみ引き渡しいたします。あらかじめご了承ください。 おとしもの確認・公開時間：午前10時～午後3時	
	4月の学校行事	始業式 4月8日(金) 女川第一小学校、女川第二小学校、女川第四小学校 女川第一中学校、女川第二中学校 入学式 4月8日(金) 女川第二小学校、女川第四小学校 ※各式の開始時刻は、各学校へお問い合わせください。 女川第一中学校、女川第二中学校 4月11日(月) 女川第一小学校 ※女川第四小学校は女川第二小学校、女川第二中学校は女川第一中学校で授業が行われます。	
災害の処理	町立保育所	施設が避難所となっているため、当分の間、お休みします。	
	がれきの処分	民有地内のがれきは、町が処分します。その際は、私有地へ立ち入りますので、ご了承ください。	
	こわれた住宅のとりこわし	津波で被災し、こわれた住宅は、所有者が希望する場合は、町が撤去しますので、対策本部へお申し出ください。	
ごみ収集	こわれた車の撤去	今回の震災でこわれた車は、町で一時的に集めた後(市街地は石浜港湾へ移動)一括で処分します。廃車手続きに必要なナンバープレート、車検証を外してお持ち帰りください。ナンバープレートがないものは、引き渡しを望まないものとして、町が処分します。引き渡しを望む場合は、災害対策本部へ申し出てください。	
	可燃ごみ	月・金曜日の週2回 大沢区、浦宿1・2・3区、針浜区、旭が丘区、上3区(桜ヶ丘除く)、上4・5区の一部、西2区の一部、宮ヶ崎の一部、石浜西の一部の災害をまぬがれた地域	
	資源ごみ カン・びん・PET・ダンボール 収集できないもの	① 第1・3週の水曜日 大沢区、浦宿1・2・3区、針浜区、旭が丘区 ② 第2・4週の水曜日 上4・5区、西区、宮ヶ崎区、石浜区 衣(布)類、粗大ごみ、不燃ごみ	
金融機関	各金融機関の対応	通帳、印鑑、カードがない場合は、免許証や役場が発行する本人証明書が必要です。カード悪用防止のため「10万円まで」など引き出しを制限しています。なお、現在通帳やカードをお持ちの方でも、下記以外の取り扱いは行っておりません。くわしくは各金融機関へ問合せください。近隣の金融機関は次のとおりです。 ●七十七銀行蛇田支店(午前9時～午後3時) ATM(入金、出金、振込)限度額200万円まで。 平日：午前8時45分～午後7時、土日祝日：午前8時45分～午後5時 ●仙台銀行石巻支店(午前10時～午後3時) ●仙台銀行涌谷支店(午前10時～午後5時) ●石巻信用金庫向陽支店・矢本支店(午前9時～午後3時) ●石巻郵便局、蛇田郵便局、双葉町郵便局、立町郵便局、山下郵便局(午前10時～午後2時)	
相談	無料法律相談会	仙台弁護士会が中心となり、法律に関する相談だけでなく、お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。 女川町総合体育館を拠点に相談会を開催します。日程が確定しだい別途お知らせします。	
	女川町災害ボランティアセンター(女川町社会福祉協議会)	何かお困りのことがありましたらご連絡ください。同時にボランティアも募集しています。 場所：女川第二小学校校庭側 昇降口階段前 問合先：電話080-2346-4291(受付時間：午前8時～午後4時)	

カゼ・感染症が流行っています。手洗い、うがい、消毒を行い予防しましょう。